

都市地上・地下空間の情報統合 3D 可視化システム (3DUSI)

技術的特徴

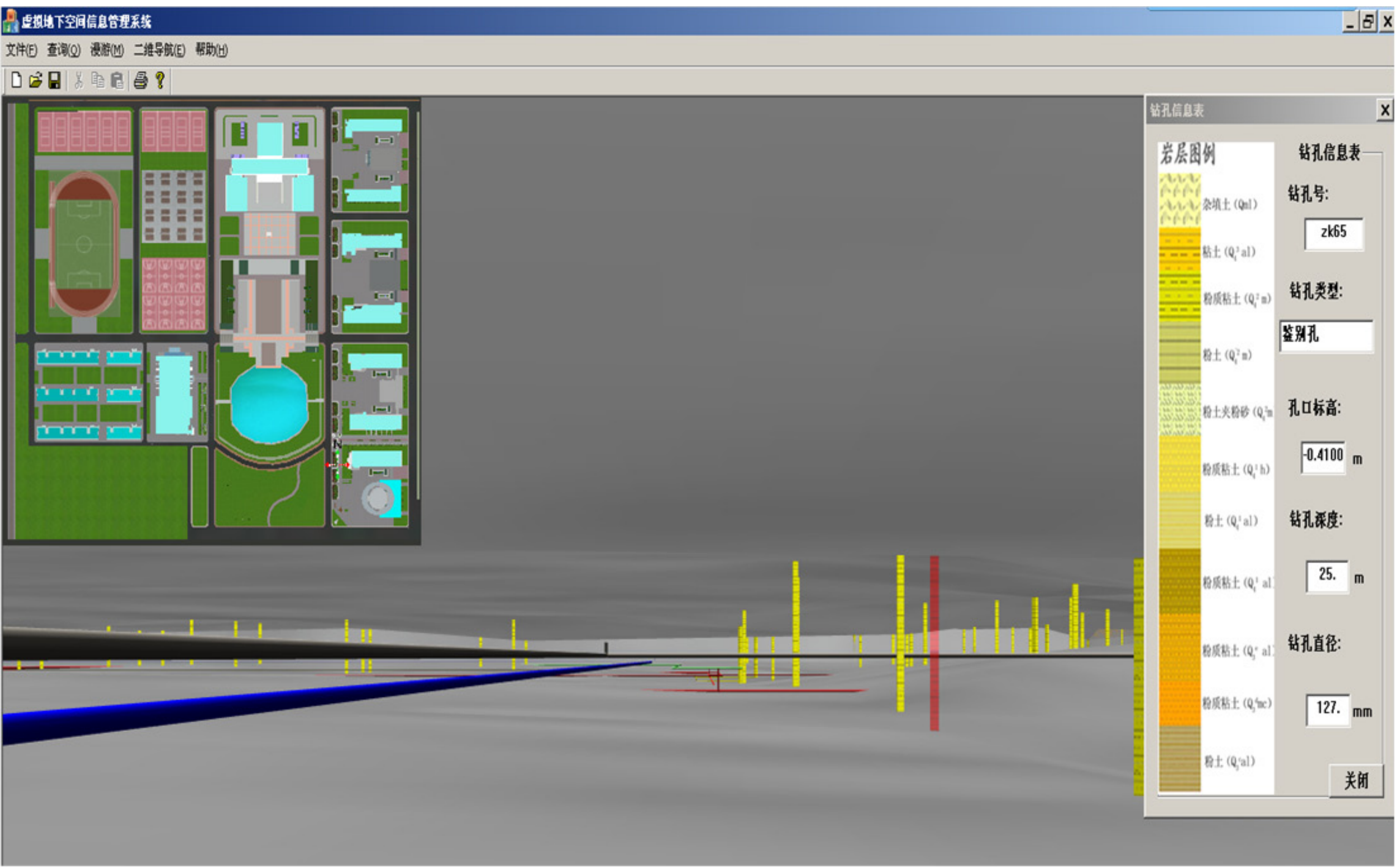
同システムは、様々なデータ（ボーリングデータ、等値線、断面、地質図など）に基づき、層状分布の地質体を中心とする、断層など複雑な地質構造の地質データ 3D モデルを構築することができる。地層、地質体、建築物（構造物）のモデル構築を実現し、マルチソース、マルチパラメータ、2D・3D 一体型のモデリング、および層ごとの分析、データ照会などの分析・操作が可能。

応用分野

主に地質調査、鉱物探査などの分野で応用できる。3D の形式で地下空間の分布状況を明らかにし、さらなる調査・採掘の価値があるかどうかの意思決定を助ける。同ソフトウェアはすでに企業 3 社で活用されており、その便利な操作、フレキシブルな分析機能、豊富な可視化技術がコスト節約に役立っていると同時に、プロジェクトの期間短縮にもつながっている。



図 1：天津都市建設学院地上建築物・地下空間の 3D 図



図：2 ボーリングデータの照会

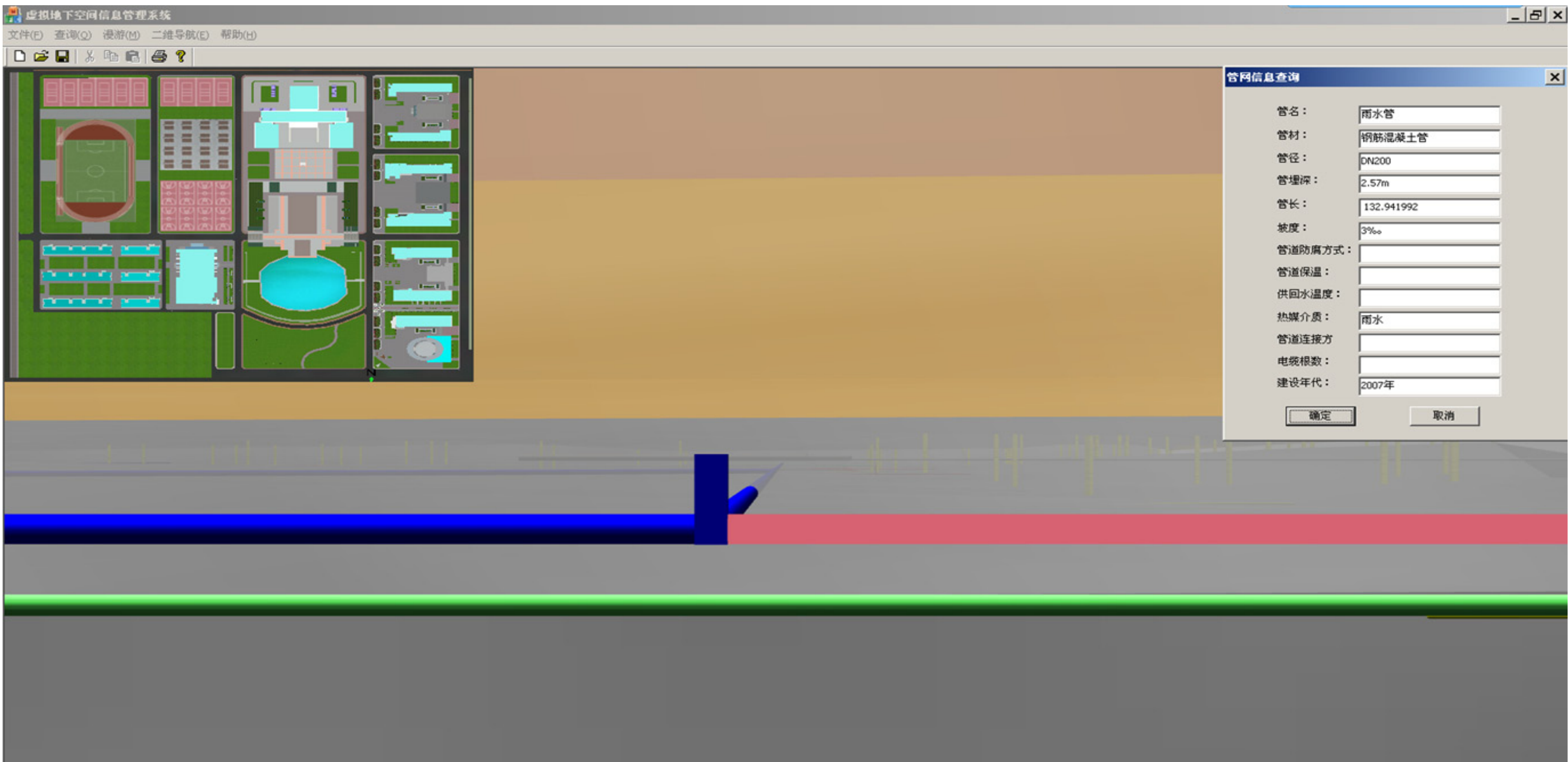


図 3：パイプライン網情報の照会

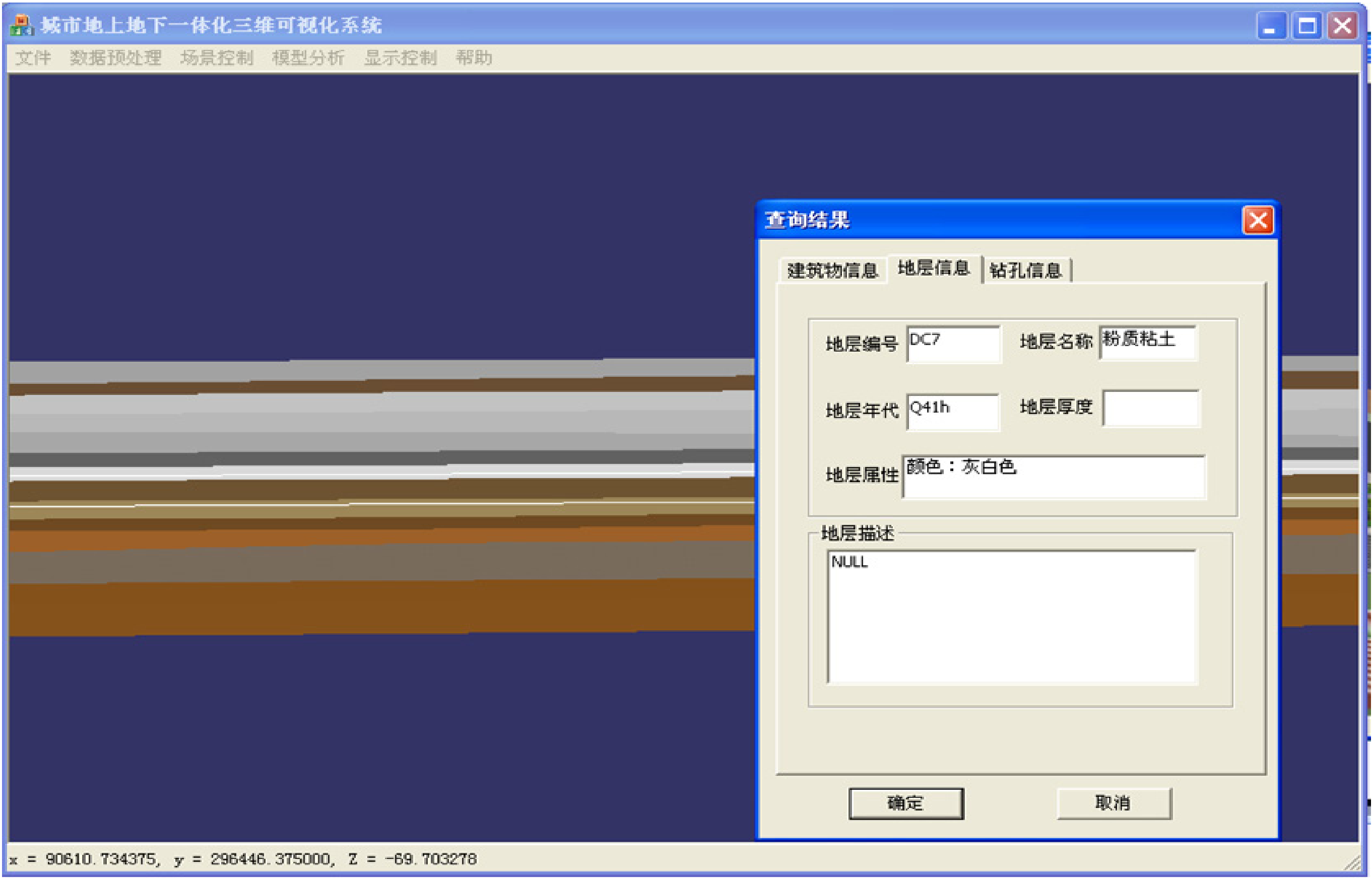


図 4：地層情報の照会インターフェース設計イメージ図

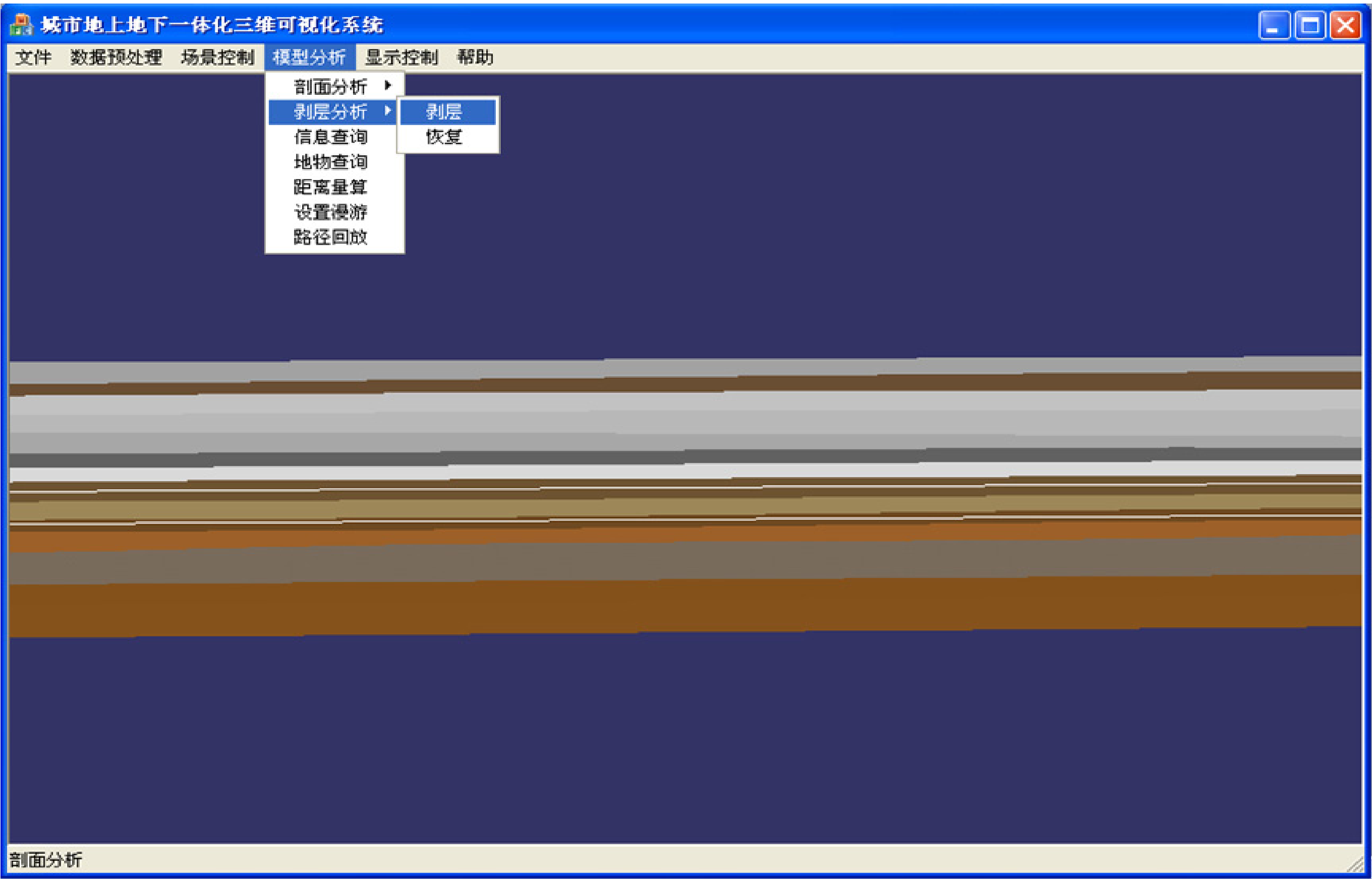


図 5：層ごとの分析